









取締役



取締役



取締役

【社説】  
 日本工業経済新聞は、11月4日、5日の両日、東京・有明コロシアムにて開催された「第43期経営計画発表会」を取材し、本紙に「社員一丸で発展と成長を」を掲載した。この発表会には、当社をはじめ、業界内外の経営者、役員、社員、関係者など、約1,000名が参加した。発表会では、各社の経営計画、業績、今後の展望などが発表された。中でも、当社が掲げた「社員一丸で発展と成長を」の経営方針は、会場内外から大きな反響を呼んだ。これは、単なる経営方針の発表にとどまらず、社員一人ひとりが自覚を持って取り組む姿勢を示している点に、関係者から高く評価された。また、発表会では、各社の経営者や役員が、今後の経営方針や業績目標を発表した。中でも、当社が掲げた「社員一丸で発展と成長を」の経営方針は、会場内外から大きな反響を呼んだ。これは、単なる経営方針の発表にとどまらず、社員一人ひとりが自覚を持って取り組む姿勢を示している点に、関係者から高く評価された。

### 新木アーカー工業 第43期経営計画発表会

## 社員一丸で発展と成長を

### 荒金社長「2025年に庶民の時代来る」

【本紙記者 東京】新木アーカー工業（本社：東京都葛飾区）が11月4日、5日の両日、東京・有明コロシアムにて開催された「第43期経営計画発表会」に参加した。荒金社長は、発表会の中で「2025年に庶民の時代来る」と述べ、今後の経営方針や業績目標を発表した。荒金社長は、発表会の中で「2025年に庶民の時代来る」と述べ、今後の経営方針や業績目標を発表した。荒金社長は、発表会の中で「2025年に庶民の時代来る」と述べ、今後の経営方針や業績目標を発表した。



新木アーカー工業の経営計画発表会にて、荒金社長が賞状を授けらる。

荒金社長は、発表会の中で「2025年に庶民の時代来る」と述べ、今後の経営方針や業績目標を発表した。荒金社長は、発表会の中で「2025年に庶民の時代来る」と述べ、今後の経営方針や業績目標を発表した。荒金社長は、発表会の中で「2025年に庶民の時代来る」と述べ、今後の経営方針や業績目標を発表した。

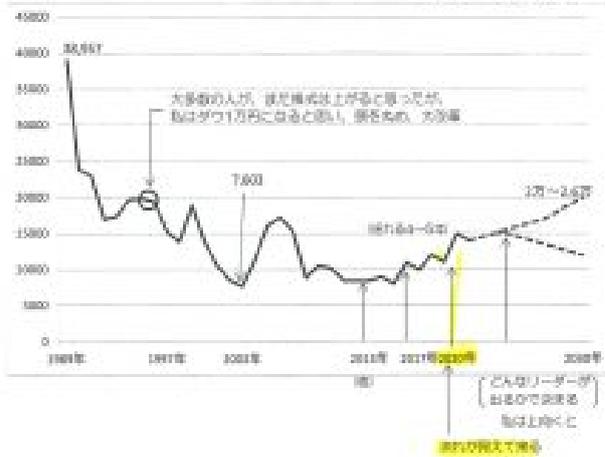
新木アーカー工業 代表取締役社長 荒金 隆夫  
 〒125-8501 東京都葛飾区新木1-1-1  
 TEL: 03-5621-1111 FAX: 03-5621-1112  
 E-MAIL: info@akari.co.jp



## 【 経済先見学 】

社員並びにグループの人へ

現金第一はこう見る



※「時代の大転換期」に起きることは、往々にして、「二つの勢力が争うことにより、それまでに存在した根本的な価値が崩れてしまう」

- ①「1181年に平清盛が逝去した後に、1185年の源平合戦が起き、この戦いにより平家は滅亡した」「源氏と平家の争い」により実際に崩壊したのは、「平家」のみならず、「平安貴族政治」でもあったようだ。
- ②「明治維新の時に、開国派と攘夷派が争い、結果として、幕藩体制が崩壊した」
- ③現在の「自民党と民主党の争い」が、実際には、「官僚支配体制の崩壊」が起きる「前兆」とも考えられるようである。